

# 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月31日

上場会社名 アズワン株式会社 上場取引所

コード番号 7476 URL http://www.as-1.co.jp

表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)井内 卓嗣

(役職名)常務取締役コーポレート本部長 (氏名)小野 元孝 (TEL) 06-6447-1210 問合せ先責任者

四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

#### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

(70数小成、对前十百百十岁相似于)										
	売上高	売上高		営業利益		営業利益		l益	親会社株主 する四半期	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
29年3月期第3四半期	39, 253	4. 5	3, 974	0. 1	4, 126	1.4	2, 810	5. 6		
28年3月期第3四半期	37, 552	3. 5	3, 970	4. 1	4, 068	4. 1	2, 661	6. 0		

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 2,494百万円 (△32.4%) 28年3月期第3四半期 3,691百万円 (26.0%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第3四半期	147. 24	147. 16
28年3月期第3四半期	138. 88	138. 85

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	66, 392	48, 560	73. 1
28年3月期	69, 614	48, 614	69. 8

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 48,516百万円 28年3月期 48,593百万円

### 2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭			
28年3月期	_	51.00	_	50. 00	101.00			
29年3月期	_	54. 00	_					
29年3月期(予想)				55. 00	109. 00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

#### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利:	益	経常利:	益	親会社株主 ける 当期糾		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	56, 340	5. 2	5, 880	0.6	6, 075	1.4	4, 140	6. 7	217. 06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

#### (4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

29年3月期3Q	20, 688, 135株	28年3月期	20, 688, 135株
29年3月期3Q	1, 669, 467株	28年3月期	1, 525, 605株
29年3月期3Q	19, 090, 760株	28年3月期3Q	19, 162, 731株

## ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P. 3「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	)
(2) 財政状態に関する説明	}
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	}
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 … 4	Ŀ
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	Ŀ
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 4	Ŀ
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	Ŀ
(4) 追加情報	Ŀ
3. 四半期連結財務諸表 5	)
(1) 四半期連結貸借対照表 5	)
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 … 7	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 9	)
(継続企業の前提に関する注記) g	)
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	)
4. 補足情報	)

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成28年4月1日~平成28年12月31日、以下「当第3四半期」という)におけるわが国経済は、企業収益や個人消費について緩やかな改善傾向が見られるものの、英国のEU離脱問題や米国の新政権への移行などにより為替、株価が乱高下するなど、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような事業環境のもと、当第3四半期の連結売上高は、392億53百万円(前年同四半期比4.5%増)となりました。

部門別状況は次のとおりであります。

#### <研究·產業機器部門>

科学機器分野では、分析機器関連商品が好調に推移したことに加え、測定機器関連商品等も堅調 に推移し、売上高は223億86百万円(前年同四半期比3.3%増)となりました。

また、製造現場を対象とする産業機器分野は、クリーンルーム向けの消耗品が好調に推移したことに加え、食品工場向け検査用品や安全保護用品等も堅調に推移し、売上高は87億58百万円(同10.0%増)となりました。この結果、同部門の当第3四半期の売上高合計は311億45百万円(同5.1%増)となりました。

#### <病院・介護部門>

病院・介護部門では、検査用品をはじめ血圧計や身体測定器関連商品などの低価格帯の機器・消耗品が好調に推移し、同部門の当第3四半期の売上高は81億8百万円(同2.5%増)となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、80億9百万円(前年同四半期比5億9百万円増)となりました。主な要因は、2年に一度更新する主要カタログとして前年同四半期は「ナビス看護・医療用品総合カタログ」を刷新したのに対し、当第3四半期は当該カタログに比べ頁数や発刊部数が倍近い「研究用総合機器カタログ」を刷新したこと等により、広告宣伝費が1億61百万円増加したことによるものです。加えて、成長戦略に伴う人員の増強や物流設備・システム投資を行っており、人件費や不動産賃借料を含む物流費等を増加させました。

この結果、営業利益は39億74百万円(前年同四半期比0.1%増)、経常利益は41億26百万円(同1.4%増)となりました。また、第2四半期において、資産効率などの観点から、保有不動産の用途変更などが生じ、特別損失として土地、建物等の減損損失11億57百万円を計上しました。一方、同四半期に特別利益として、投資有価証券売却益11億57百万円を計上しました。これにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は28億10百万円(同5.6%増)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、663億92百万円(前連結会計年度末比32億22百万円減)となりました。このうち流動資産は、446億5百万円(同42億57百万円減)となりました。これは、主として有価証券が償還したこと等で38億円減少し、受取手形及び売掛金が19億96百万円減少した一方、信託銀行への預け金等により、その他流動資産が13億83百万円増加したこと等によるものであります。固定資産は、217億87百万円(同10億34百万円増)となりました。これは、主として土地が減損処理により10億83百万円減少した一方、投資有価証券が債券購入等により19億44百万円増加したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、178億31百万円(前連結会計年度末比31億68百万円減)となりました。このうち、流動負債は、137億79百万円(同22億35百万円減)となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が11億36百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は、40億51百万円(同9億32百万円減)となりました。これは、マテハン設備増設に伴うリース債務の増加等により、その他固定負債が2億11百万円増加した一方、長期借入金が6億75百万円減少したこと、投資有価証券の売却等により繰延税金負債が4億80百万円減少したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、485億60百万円(前連結会計年度末比54百万円減)となりました。これは、主として利益剰余金が8億25百万円増加した一方、自己株式の取得を5億86百万円行ったこと、その他有価証券評価差額金が2億50百万円減少したこと等によるものであります。

# (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では平成28年5月13日公表の業績予想は変更しておりません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 (会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更に伴う営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

## (4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

# 3. 四半期連結財務諸表

# (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円
	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16, 468, 464	15, 775, 63
受取手形及び売掛金	17, 001, 557	15, 005, 06
電子記録債権	2, 979, 933	3, 659, 07
有価証券	5, 800, 916	2, 000, 00
たな卸資産	5, 864, 200	6, 153, 3
繰延税金資産	323, 663	199, 2
その他	449, 405	1, 833, 3
貸倒引当金	△25, 538	$\triangle 20, 5$
流動資産合計	48, 862, 602	44, 605, 1
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	1, 803, 246	1, 797, 4
土地	3, 397, 758	2, 314, 4
その他(純額)	559, 264	1, 020, 4
有形固定資産合計	5, 760, 269	5, 132, 3
無形固定資産	1, 035, 141	811,0
投資その他の資産		
投資有価証券	9, 334, 581	11, 279, 2
繰延税金資産	5, 231	6, 7
投資不動産(純額)	4, 152, 294	4, 080, 6
その他	499, 629	505, 8
貸倒引当金	△35, 076	△28, 7
投資その他の資産合計	13, 956, 661	15, 843, 6
固定資産合計	20, 752, 071	21, 787, 0
資産合計	69, 614, 674	66, 392, 2
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11, 896, 026	10, 759, 3
短期借入金	1, 060, 000	1, 030, 0
未払法人税等	1, 273, 147	609, 8
賞与引当金	468, 186	309, 9
その他	1, 318, 452	1, 070, 7
流動負債合計	16, 015, 813	13, 779, 9
固定負債		
長期借入金	3, 375, 000	2,700,0
繰延税金負債	605, 077	124, 6
役員退職慰労引当金	6, 363	7, 1
退職給付に係る負債	15, 088	19, 5
資産除去債務	439, 108	445, 1
その他	543, 333	755, 2
固定負債合計	4, 983, 971	4, 051, 6
負債合計	20, 999, 784	17, 831, 5

48, 614, 889

69, 614, 674

48, 560, 653 66, 392, 211

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5, 075, 000	5, 075, 000
資本剰余金	5, 469, 500	5, 469, 500
利益剰余金	38, 450, 179	39, 275, 886
自己株式	$\triangle 3, 217, 772$	△3, 804, 186
株主資本合計	45, 776, 906	46, 016, 200
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2, 665, 318	2, 415, 011
繰延ヘッジ損益	△36, 923	67, 020
為替換算調整勘定	188, 358	18, 739
その他の包括利益累計額合計	2, 816, 754	2, 500, 771
新株予約権	21, 229	43, 682

純資産合計

負債純資産合計

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

31 0 E   791 E ME N E   791 E		
	公僚 9 m 水和 本外 田 到 和 田	(単位:千円) 当第3四半期連結累計期間
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日	ョ <del>第 3 四 下 期 連 結 系 計 期 间</del> (自 平 成 28 年 4 月 1 日
	至 平成27年12月31日)	至 平成28年12月31日)
売上高	37, 552, 048	39, 253, 129
売上原価	26, 081, 505	27, 269, 153
売上総利益	11, 470, 543	11, 983, 975
販売費及び一般管理費	7, 499, 647	8, 009, 334
営業利益	3, 970, 895	3, 974, 640
営業外収益		
受取利息	57, 470	55, 490
受取配当金	15, 271	14, 034
不動産賃貸料	283, 083	277, 973
その他	28, 610	33, 965
営業外収益合計	384, 436	381, 463
営業外費用		
支払利息	48, 795	40, 281
不動産賃貸原価	165, 778	157, 807
その他	71, 807	31, 835
営業外費用合計	286, 381	229, 924
経常利益	4, 068, 950	4, 126, 179
特別利益		
投資有価証券売却益	_	1, 157, 324
特別利益合計	_	1, 157, 324
特別損失		
減損損失	_	1, 157, 575
特別損失合計	_	1, 157, 575
税金等調整前四半期純利益	4, 068, 950	4, 125, 927
法人税、住民税及び事業税	1, 352, 071	1, 608, 457
法人税等調整額	55, 641	△293, 384
法人税等合計	1, 407, 712	1, 315, 072
四半期純利益	2, 661, 237	2, 810, 855
親会社株主に帰属する四半期純利益	2, 661, 237	2, 810, 855

# 四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

		(単位:千円)_
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	2, 661, 237	2, 810, 855
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1, 071, 359	△250 <b>,</b> 307
繰延ヘッジ損益	△12, 335	103, 943
為替換算調整勘定	△28, 675	△169, 618
その他の包括利益合計	1, 030, 349	△315, 982
四半期包括利益	3, 691, 587	2, 494, 872
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3, 691, 587	2, 494, 872
非支配株主に係る四半期包括利益	_	_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

# 4. 補足情報

## 販売実績

#### a. 部門別販売実績

部門	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
研究・産業機器部門	29, 641, 506	78. 9	31, 145, 000	79. 3
病院・介護部門	7, 910, 541	21. 1	8, 108, 128	20.7
合計	37, 552, 048	100.0	39, 253, 129	100.0

- (注) 1. 金額には、消費税等は含まれておりません。
  - 2. 部門別販売実績は、部門ごとに管轄する得意先への販売実績を集計した補足情報であり、セグメント情報の記載ではありません。

## b. 品目別販売実績

品目		前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
科学機器・装置					
	汎用科学機器・装置	4, 738, 779	12. 6	4, 786, 379	12. 2
	分析、特殊機器・装置	5, 905, 185	15. 7	6, 202, 453	15.8
	物理、物性測定機器・装置	2, 298, 525	6. 1	2, 537, 298	6.4
	実験用設備機器	2, 755, 598	7. 4	2, 700, 403	6.9
	小計	15, 698, 088	41.8	16, 226, 533	41.3
科学器具・消耗品					
	汎用器具・消耗品	10, 619, 773	28. 3	10, 765, 540	27.4
	半導体関係特殊器具	4, 400, 785	11.7	4, 700, 729	12.0
	小計	15, 020, 558	40.0	15, 466, 269	39. 4
看護・介護用品		6, 833, 401	18. 2	7, 560, 325	19. 3
合計		37, 552, 048	100.0	39, 253, 129	100.0

- (注) 1. 金額には、消費税等は含まれておりません。
  - 2. 品目別販売実績は、当社の品目分類による品目ごとの販売実績を集計した補足情報であり、セグメント情報の記載ではありません。